



第1回アジア・太平洋水サミット オープンイベント

# 国際 水土里フォーラムin大分

～アジア・モンスーン地域における水環境・水文化の再発見～

第1回アジア・太平洋水サミットのオープンイベントとして「国際水土里（みどり）フォーラムin大分」が「アジア・モンスーン地域における水環境・水文化の再発見」をテーマに開催された。国内外の研究者や政府関係者、農業団体の代表らが独自の研究に基づ

く講演や発表を、写真や地図などのスライドを交えながら行った。はじめに基調講演、そして特別講演の後、講師や発表者がパネリストを務めた討論会があり、さまざまな議論が交わされ、提言や示唆に富んだ内容に訪れた約200人が熱心に聴き入っていた。

■主催／農林水産省九州農政局、大分県、水土里ネット大分（大分県土地改良事業団体連合会）、大分合同新聞社 ■後援／全国地方新聞社連合会



◆コーディネーター 山岡和純氏  
◆パネリスト 加藤傳藏氏、甲斐純一郎氏、Hafied A. Gany (ハフィード・A・ガニー) 氏、Nathan Badenoch (ナサン・バデノッホ) 氏（写真左から）

パネルディスカッション

人と自然の共生 地域を超えて構築を

山岡 今日講演などで国内外のいろいろな活動をお聞きしてきましたが、パネリストはアフリカではアジアの水環境・水文化が持っている目に見える価値、目に見えない価値、目に見えない価値について話を中心に伺ってみたいと思います。まずは甲斐さんから。甲斐 1990年、私もこのエリアは大水害に遭い大きな被害を受け、このことを機

に長期的な山の維持・管理に取り組みなければという思いが生まれました。そしてさまざまな活動に参加していく過程で、これからは点と点を結んで線にしていく、つまり連携をとりながら情報交換をしていくことが大切なんだと考えるようになりました。

山岡 参加も大事だけれど、連携しネットワークを作っていく、そのネットワークこそが目に見えない価値といえますね。ではガニーさん、

目に見えない価値見える価値について。ガニー 難しい質問です。特に多宗教文化のインドネシアでは人と環境との関係、人と神との関係、そして人と自然との関係という3つの観点から適宜バランスをとりながら、対処していかねばなりません。たとえば、豊作を

「アジア・モンスーン地域の水環境と水文化の持続的発展に向けて」

## 地球温暖化もプラス思考で

目に見えない価値見える価値について。ガニー 難しい質問です。特に多宗教文化のインドネシアでは人と環境との関係、人と神との関係、そして人と自然との関係という3つの観点から適宜バランスをとりながら、対処していかねばなりません。たとえば、豊作を

祈る儀式や葉書虫の駆除をする場合でも、一つの対策を適用するのはたいへん困難なことなんです。山岡 インドネシアでは協力して行動を起こす際、共通の価値観をもつことは難しいようですね。加藤さん、どうでしょうか。加藤 ちょっと話がズレるかもしれませんが、畑作の場合、水は作物の育成を促すだけで役目を終えますが、水田の場合は多面的機能を擁して

は、国や住民にとって一番大事なのは経済です。生活の水準を上げていくためには技術開発が必要不可欠ですが、そのときに文化との連携を失わないよう、政府はこれらを同時進行していくような政策を講じていかなければなりません。一方、住民側も政府に自分たちの持っている良いものを積極的に主張していくことも大切ではないかと思

たいと思います。たとえば地球温暖化。これは実際悪い事象ですが、そのまま悪いものとしてとらえるか、それともみんなの心を束ねるためのチャンスとみなすか、バデノッホさん、いかがでしょうか。バデノッホ 東南アジアで

山岡 住民も意見をまとめていけば、おのずと連携も強化されていくということですね、ガニーさんは。ガニー 私個人の意見としては、①人材育成②制度の構築③技術開発④財務的な支援⑤法的基盤の拡充と法的執行

山岡 住民も意見をまとめていけば、おのずと連携も強化されていくということですね、ガニーさんは。ガニー 私個人の意見としては、①人材育成②制度の構築③技術開発④財務的な支援⑤法的基盤の拡充と法的執行

## 地球温暖化もプラス思考で

山岡 住民も意見をまとめていけば、おのずと連携も強化されていくということですね、ガニーさんは。ガニー 私個人の意見としては、①人材育成②制度の構築③技術開発④財務的な支援⑤法的基盤の拡充と法的執行

山岡 おっしゃる通り、何事においてもプラス思考は大変なことです。モンスーンアジアの地域でかんがい農業は非常に多様な役割を果たしています。自然環境の保全や景観を守るだけでなく、住民間のネットワーク作りや強化、さらにはその地域独特の文化や歴史とも結び付いています。今後はこれまで以上に水土里ネットや農家、地域の方々が協力しながら、水と共生する環境や文化の維持と向上に必要な取り組みを進めていくことが重要で、そのことが地球環境の改善につながるのではないのでしょうか。長時間ありがとうございました。

山岡 おっしゃる通り、何事においてもプラス思考は大変なことです。モンスーンアジアの地域でかんがい農業は非常に多様な役割を果たしています。自然環境の保全や景観を守るだけでなく、住民間のネットワーク作りや強化、さらにはその地域独特の文化や歴史とも結び付いています。今後はこれまで以上に水土里ネットや農家、地域の方々が協力しながら、水と共生する環境や文化の維持と向上に必要な取り組みを進めていくことが重要で、そのことが地球環境の改善につながるのではないのでしょうか。長時間ありがとうございました。